

## 編集後記

今日は2008年8月某日。北京オリンピックが終了し、興奮覚めやらぬ様子で、連日メダリスト達のインタビューが各メディアを賑わしている最中である。メダリストに限らず、オリンピック選手は日々の鍛錬を耐え抜き、その道を究めた者のみが選ばれるスポーツ選手の頂点である。全身全霊をささげて躍進する彼らは美しい。だからこそ、私達は彼等の飛躍に声援を送り、彼等の涙に感動を覚える。

同じく茶の道を究めた千利休は「茶の極意とは」という質問に対し、「夏はいかにも涼しいように、冬はいかにも暖かなように、炭は湯の沸くように、茶は飲みよいように」と答えた。平易な言葉で茶の湯の妙を説いている。曰く、極意とは、もののありようの最も自然な姿であり、ただひたすらそのものに徹すること。

オリンピックと茶の道、一見何の繋がりもないように思うが、それぞれの道を究めし者には共通の心意気がある。

(若杉重矢)

### 会誌編集部員

部 長	： 増 田 徹 (藍野大学)
部 員	： 井 上 智奈美 (三菱京都病院)
	寺 澤 裕 子 (関西労災病院)
	松 尾 知 香 (石切生喜病院)
	若 杉 重 矢 (松下記念病院)

---

病院図書館 第28巻 第1号

季刊

2008年10月10日 発行

定 価 ￥1,500 (年間購読料 ￥6,000) 送料込

発行所 近畿病院図書室協議会

〒651-1145 兵庫県神戸市北区惣山町2-1-1 社会保険神戸中央病院医学資料室 気付

TEL (078) 594-2616 FAX (078) 594-2289

印刷所 (株)リョーイン京都営業所

〒616-8501 京都市右京区太秦巽町1番地 三菱自動車工業(株)パワートレイン製作所内

TEL (075) 881-9173 FAX (075) 882-4810

---